

授業の風景 一年一・六組

八月二十五日(火)三校時、数学の授業です。片野坂浩己先生、学習支援員の宮城更香先生と一緒に「二次式の加法と減法の計算ができる」を「めあて」にして最初に音プリアを使いペアで活発な意見の交流や学び合いが行われていました。とても元気で積極的な一年一組さんでした。これからも数学の授業を頑張りましょう。

八月三十一日(月)二校時、理科の授業です。大越なつき先生の授業でした。

「四つの白い粉末はそれぞれ何か根拠を持って説明する」を「めあて」にして、グループでの実験の後、話し合いを行い意見をまとめ積極的に発表していました。これからも主体的に学習に向き合います。



数学の授業

北谷中学校教育目標

- 主体性を尊重しつつまわりと共に学ぶ生徒(知)
- 自他を尊重し未来の社会づくりに貢献する生徒(徳)
- 心豊かに学び続ける健康でたくましい生徒(体)

発行者 伊志嶺清
校長 伊志嶺清
発行日 令和二年九月十一日



理科の授業

新職員紹介

8月途中から伊禮常光先生(体育)の補充として宮城司先生が配属されました。(写真左)



男子バスケット部の外部コーチとして頑張ってもらっています。縁あって二度目の赴任となりました。北谷中にもまだ慣れていない宮城先生に声を掛けてください。一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願ひします。

教育事務所学校訪問

教育事務所訪問が、九月十日に行われました。教育事務所から、所長や指導主事の先生、教育委員会から教育長や指導主事の先生など15名の方が早朝よりお見えになりました。授業づくり等を通して、教育課程の進捗状況の把握とその指導のあり方を協議し、今後の教育活動の充実に資することを趣旨に行われました。

午前中は、学校経営説明会、全学級の授業を参観していただき、午後からは、それぞれの授業について、個別指導を受けました。最後の全体会では、次のようなことをいただきました。

○学習意欲をかき立てるような授業の工夫が、どのクラスでも見られ、感心した。



9月途中から宮城彰子(数学)の補充として山下卓先生が配属されました。(写真上)

縁あって二度目の赴任となります。北谷中での勤務に意欲満々です。生徒、保護者のみなさん、よろしくお願ひします。



○学校全体が落ち着いた雰囲気、生徒職員の心の安定が図られていることを実感した。等々

以上のようなたくさんのお褒めの言葉を頂いたことを職員一同これからの励みにとともに、今回頂いた指導事項・助言を、また明日からの教育活動に大いに生かしていきたいと思ひます。